

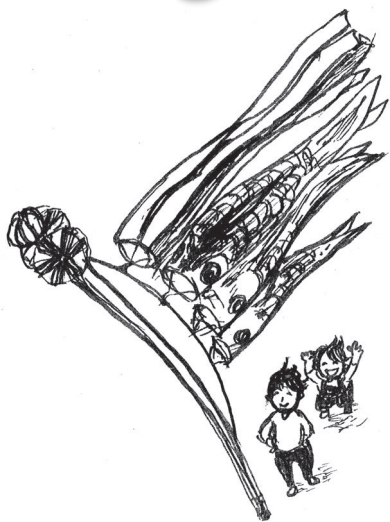


第400号

発行
浄土真宗
心光寺
奥原曇龍
倉敷市早高426
☎(086)420-1311



人生は短し



カット：本多紘子

青葉若葉をわたる風がさわやかに感じられる季節、皆様いかがお過ごしでしょうか。お寺の新聞『ともしび』も、毎月1回発行しながら400号となり、皆様の温かいご援助のお陰と感謝しています。

4月16日心光寺の春季永代経法要は、参詣者が新型コロナの心配もせずにお参りできたことを喜ばれていました。先立っていった身近な肉親を偲びながら、感謝と懺悔の気持ちで御仏前のお焼香をしていただき、亡き人と共に「生きる意味、死に行く意味」を読経の中で深く考えて下さる行事が、永代経法要です。御先祖様が喜ばれるのは、今を生きている私たちが人として悔いなき道を歩んでいることですよ。

17世紀のフランス物理学者パスカルは「人間は考える葦である」と言い、人間は葦のようにか弱いものであるが、よく考えて行動することで何ものにも勝る尊厳性を有していると述べました。考えて、考えて考えすぎてノイローゼになるのも人間かも知れません。人間がどんなに深く考えても、電子計算機によるAI（人工知能）のほうが勝る時代になり、チャットGPTという人工知能を使った対話型ソフトが話題になっていきます。様々な活用への期待が高まる一方、論文も人工知能にまかせたり、職を失う人もあり、これも悩み深いものです。

*心の悩み・信仰の相談は月曜日から木曜日の午前中に気楽にお電話下さい。

3月28日に音楽グループ「イエロー・マジック・オーケストラ」のメンバーで、映画「戦場のメリークリスマス」の音楽などで世界的人気をほこる音楽家の坂本龍一さんが71歳で死去しました。

坂本さんは、東京芸術大学入学以降はベートーベンやドビュッシーなどのクラシックを土台としながらも、電子音楽、民族音楽に傾倒しました。大学院を修了後に細野晴臣、高橋幸宏らとグループを結成して、シンセサイザーとコンピュータを駆使したサウンドで、音楽界に「テクノポップ」という新たな領域を開きました。坂本さんの愛した言葉は『芸術は長く人生は短し』です。これは古代ギリシャの医者ヒポクラテスの「人の一生は短い、医学は深遠でなかなか極めがたく怠らず励むべき」という教えを転じ、芸術家の生命は短いですがぐれた芸術作品は作者の死後も後世に残ると精進したのです。まさに坂本さんの新しいジャンルの音楽は、後世の人の心に残り続けます。

4月5日、動物との交流を描くテレビ番組で、ムツゴロウの愛称で親しまれた作家の畑正憲さんが心筋梗塞で87歳の命を閉じました。愚僧もこの番組を楽しく見ていたので、時の流れを感じてとても寂しいです。畑さんは1935年に福岡市で生まれ、旧満州で幼少期を過ごしました。54年に東京大学理学部生物学科に入学し、大学院を経て学習研究社に入り動物の記録映画の制作に取り組みます。68年に退社すると、作家活動を本格化させ、「われら動物みな兄弟」で同年の日本エッセイスト・クラブ賞を受賞しています。

畑さんは、71年に北海道浜中町の無人島・嶮暮島に家族で移り住む。翌年には「ムツゴロウ動物王国」を対岸に開き、80年にフジテレビ系列で「ムツゴロウとゆかいな仲間たち」の放映が始まり、畑さんと動物たちとのふれあいが20年以上続く長寿番組となりました。日本が近代化し、動物たちとのふれあいが少なくなる中で、動物たちと家族のように心のふれあいを大事にしたムツゴロウさん。大切な忘れものを深く思い出させてくれ、感謝、感謝です。合掌（奥原 曇龍）

『人間よどこに向かって進むのか 心ふれ合う場所をつくらう』

どんりゅう

日時・五月 十九日「金曜日」 午後一時半から四時頃まで。

『歎異抄（たんにしょう）に学ぶ』

場所・倉敷市早高426 新本堂 電話086-420-1311

ともしびを読みたい方、お寺についてもっと知りたい方

[心光寺](#) [倉敷](#) [検索](#)



カット：奥原 綾

ともしび説法



お釈迦様ものがたり 79

前回に続き、仏教内に比丘尼(女性僧侶)教団の成立の時期について書きます。

お釈迦様が継母であるマハーパジャパティの出家の願いを退け、安居(雨期の勉強会)を終わって南方ヴェーサーリー郊外の大林精舎に住しておられた時です。マハーパジャパティはお釈迦様の妻であったヤソダーラを始めとする多くの釈迦族の女達と共に、自ら髪を断ち、法衣を着けて、釈迦国からヴェーサーリーへと50由旬(500km)を徒歩でやって来たので、足は腫れ塵にまみれ、大いに疲れてお釈迦様の居室の前に立って泣いていました。

これを見たお釈迦様の従者で従兄弟のアーナンダ(阿難陀)は、その理由を聞く可哀想になり、アーナンダから改めて叔母達の出家を三回も願ったが、許されなかった。しかしアーナンダはあきらめず、理詰めにお釈迦様に迫った。婦人は第一段のさとり、第二段のさとり、第三段の最高のさとりを得る能力があるか否かを問うたのです。

お釈迦様は婦人にも最高の覚りの境地である阿羅漢となる可能性はあると答えられる。アーナンダは叔母がいかにお釈迦様の養育のために尽くしたかを述べ、それに免じて、彼女らの出家を許されたいと願った。お釈迦様は、八種の条件を厳守するならば、婦人の出家を許すとせられました。

八カ条とは、比丘尼は新参者の比丘でも敬意を払い、比丘をのしつてはならないというような男性優位の八つの規則です。

お釈迦様は、当時のインド社会における婦人の実際の地位制度に応じて定められたもので、比丘尼教団を清浄平和的に維持したいという念願から規定されたものと思います。

叔母は八敬重法の遵守を誓い、随従の釈迦族の女性達と共に、出家を許されて、ここに比丘尼教団が成立します。合掌(奥原豊彦)

薫風に誘われ友と参る寺 老いも若きもこのころのともしび 田辺多恵子



4月16日 心光寺 春の永代経法要の法中方と総代長

ともしび法話

風薫る五月、皆様いかががお過ごしでしょうか。遠くに旅に出たい季節ですね。

心光寺の春の永代経法要も、総代さんや皆様のお陰で厳粛に開催され感謝しています。先祖様を偲びながら「生きる意味・死にいく意味」を考えるのも有り難いのです。心光寺坊守(ぼうもり) 奥原 博子

『ともしび』400号の発行、おめでととうございます。毎月1回発行するのは、お寺の仕事もあり大変なことですね。世の中の出来事やニュースを、仏教の言葉で違った角度の説明が有り難かったです。倉敷市亀島 磯永 充利

今年は桜の花が早く咲き、散りゆきました。『ともしび』を長く続けられ、時々の手紙を文章で巧みに表現され、感動します。健康に気をつけられ、頑張ってください。倉敷市新田 高木 美幸

「ともしび」を400号まで続けられ 仏の教えを伝えるどんりゆう師 生きる意味、死に行く意味を深く味わう 倉敷市早高 簗田れい子

ともしび説法

日時・五月 十九日「金曜日」 午後一時半から四時頃まで。

「歎異抄(たんにしよう)に学ぶ」

場所・倉敷市早高四二六 心光寺(しんこうじ) 本堂にて

電話・(086)420-1311 駐車場有り

(宗派をとわず、まじめに人生を考えているあなたに参加していただきたいのです。)

○ともしび説法・お寺の行事予定

六月二十一日(水)・午後一時半から午後四時・早高の本堂。

七月二十日(木)・午前十時から十二時まで・早高の本堂。

八月二十三日(水)・午前十時から十二時まで・早高の本堂。

☆ともしび会は、月額五百円の会費制です。(賛助会員募集中)。

ともしび新聞を毎月発行し続けていますが、たくさんの方の費用がかりです。賛助会員になって下さる方があれば嬉しく思います。会員には、ともしびを郵送させていただきます。(お電話下さい)



このころの詩

新緑したたる五月だよ 風薫り どこか旅をしたくなる 傷ついた心のすきまの寂しさに くじけず 驕らず 諦めず けつして 人の悪口を言わず 心を広く自然にゆだねよう 軽く 軽く 風と共に歩む



カット:吉岡美枝

浄土真宗の宗祖は親鸞聖人(しんらんしようにん)です。お葬式の時にあわてて葬儀屋さんを紹介してもらいより、自分でお寺は決めよう。

〒710-0022 倉敷市早高426

浄土真宗(じょうどしんしゅう)心光寺
TEL(086)420-1311 FAX 420-1322
携帯電話 (090)-2297-2504

★『ともしび』の毎月発行も、お陰様で「400号」となりました。心光寺は、誰でも気軽に来られる「心の雨宿りのお寺」を目標に頑張っています。ともしび説法の日には、茶屋町駅西口に12時30分にお寺より自動車でお迎えに行きます。自動車の送迎が必要な方は、心光寺までご連絡下さい。合掌 心光寺 総代長 本家豊彦